

統計検定 CBT 方式

データに基づいて客観的に判断し、科学的に問題を解決する能力は、
仕事や研究をするための21世紀型スキルとして、
国際社会で広く認められています。

データから情報を取りだす力

Japan Statistical Society Certificate

CBT方式試験とは？

- ◆ CBT (Computer Based Testing)とは、CBT会場で、コンピューターを使って受験するシステムです。
- ◆ 公開会場で実施している紙媒体の試験と同等の資格を得ることができます。

試験会場

全国主要都市含む約270か所

日時

会場ごとに設定された試験日

検定種別

準1級・2級・3級・4級・統計調査士・専門統計調査士・
データサイエンス基礎・データサイエンス発展



統計学の活用力 — 実社会の課題に対する適切な手法の活用力

準1級

2級までの基礎知識をもとに、実社会の様々な問題に対して適切なデータ収集法を計画・立案し、統計学の諸手法を応用する能力を評価する。

大学基礎統計学の知識と問題解決力

2級

社会での統計学の役割の理解と公的統計等の活用能力を問う。また、仮説を構築しデータをもとに検証する能力や記述的・推測的統計解析のスキルとその活用能力を評価する。

データの分析

データの分析において重要な概念を身に付け、身近な問題に活かす力

3級

4級の内容に加え、標本調査、データの散らばりの指標(四分位数・四分位範囲)、データの散らばりのグラフ表現(箱ひげ図)、2変数の相関(相関係数)、確率(独立な試行・条件付き確率)など。

資料の活用

データや表・グラフ、確率に関する基本的な知識と具体的な文脈の中での活用力

4級

棒・折れ線・円などの統計グラフ、データの種類、度数分布表、ヒストグラム(柱状グラフ)、代表値(平均値・中央値・最頻値)、範囲、クロス集計表、時系列データの基本的な見方(指数・増減率)、確率の基礎など。

CBT方式試験とは？

- コンピュータ上で実施するCBT (Computer Based Testing) 方式試験では、問題はパソコンの画面に表示され、マウスとキーボードを用いて解答します。
- 紙媒体で行う試験と同様の認定資格がなされます。合格証には、CBT方式試験であることが記載されます。
- 全国主要都市を含む約270か所の会場で受験ができます。会場は順次追加していきます。

統計に関する基本的知識と利活用

統計調査士

統計の役割、統計法の基本的内容、統計調査の仕組み、統計の種類、統計の利活用の仕方など、公的統計に係る知識と調査実務、ならびに公的統計の見方。

調査全般に関わる高度な専門的知識と利活用手法

専門統計調査士

調査の企画・設計・運営管理、調査員の指導・監督、調査の実務、調査データの分析・結果の取りまとめ等、調査の企画・監督・運営責任者としての業務を遂行する上で、必要とされる知識と能力。



DS基礎

データサイエンス基礎

具体的なデータセットをコンピュータ画面に提示して、目的に応じて、解析手法を選択し、表計算ソフトExcelによるデータの前処理から解析の実践、出力から必要な情報を適切に読み取る、一連の能力を評価する。



DS発展

データサイエンス発展

「数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム」のモデルカリキュラム(リテラシーレベル)に準拠した内容。具体的には、数理、情報、統計、倫理・AIに関する大学教養レベルの内容。



◀ 統計検定CBT方式 申込ページ
株式会社オデッセイ コミュニケーションズ カスタマーサービス
TEL: 03-5293-5661 (受付時間 平日10:00 ~ 17:30)
E-Mail: mail@odyssey-com.co.jp
<https://cbt.odyssey-com.co.jp/toukei-kentei.html>



◀ 各種別の出題範囲は、統計検定ウェブサイトをご覧ください。
一般財団法人統計質保証推進協会 統計検定センター
E-Mail: webmaster@toukei-kentei.jp
<https://www.toukei-kentei.jp/about>



検定種別	受験料	学生割引	時間
準1級	8,000円	6,000円	90分
2級	7,000円	5,000円	90分
3級	6,000円	4,000円	60分
4級	5,000円	3,500円	60分
統計調査士	7,000円	5,000円	60分
専門統計調査士	10,000円	8,000円	90分
DS基礎	7,000円	5,000円	90分
DS発展	6,000円	4,000円	60分

(税込)